

障害者、仕事に生きがいを

大津 就労支援事業所で除幕式



障害のある人がレンタル福祉器具の消毒やこん包作業を担い、就労を支援する事業所「らくわ」の除幕式(大津市横木2丁目)

介護用品のレンタル(都市山科区)は、大津などを手がける会社「市横木2丁目」に障害者「ウエルネット」(京)就労支援事業所「らく

わ」を開設し、2日、看板の除幕式を開いた。事業所利用者はレンタルから戻った車いすやベッドなどの消毒やこん包作業を担う。

同事業所は、ウエルネットが昨年10月に立ち上げ、障害のある人の就労移行支援などを担う。利用定員は計20人で、既に精神障害や発達障害のある5人が働いている。シンボルの看板が完成したこと

(67)は「障害を持つ人にあつた仕事を切り出し、生きがいを持つて働いてもらえるよう努めたい」とあいさつ。看板を披露した。

その後、出席者約40人は消毒や乾燥用の器材を備えた事業所内を見学し、利用者の働き方へ理解を深めた。

(川辺晋矢)